

持続可能な発展を導く科学技術人材育成コンソーシアム GSC 広島  
～世界を舞台とした教育プログラムと地域の産学官連携による人材育成～

○ステップステージ第五回セミナー（農業分野）

開催日時：令和元年10月22日（火・祝）10：30開始

場所：広島大学東広島キャンパス **情報メディア教育研究センター本館**

アクセス：

[https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima/busstop\\_higashihiroshima/aca\\_7](https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima/busstop_higashihiroshima/aca_7)

※ 開始時間に間に合わない場合、欠席の場合は10/18（金）までにお知らせください。

■受付開始（10：00～）【情報メディア教育研究センター本館】

■情報リテラシー（10：30～11：30）

講師：隅谷 孝洋 准教授（情報メディア教育研究センター）

テーマ：「統計的仮説検定入門」

実験などで得られたデータについて、それらのグループ間の差や散らばりなどが偶然のばらつき以内のものであるか、それを越えたものかを判断するための目安となる統計的仮説検定の考え方について学ぶ。基本的な考え方と、平均値の差や比率の差などいくつかのパターンについて実際にどのように計算するのか、Excel や統計分析ソフトを用いて実習する。

■英語によるポスター指導（11：30～12：30）

講師：Christopher Knobler 講師（広島大学大学院理学研究科客員講師）

概要：異分野合同シンポジウムにおけるポスター発表について、研究内容発表における英語表現などについて学びます。

準備：研究（もしくは研究計画）における目的や方法などの内容についてあらかじめ英語にて発表できるように準備をしてきて下さい。

■昼食（英語サロン、留学生との交流）（12：30～13：15）

■分野別セミナー（13：30～17：00）

講師：萩田 信二郎 教授（県立広島大学生命科学科）

場所：広島大学生物生産学部 B309 実験室

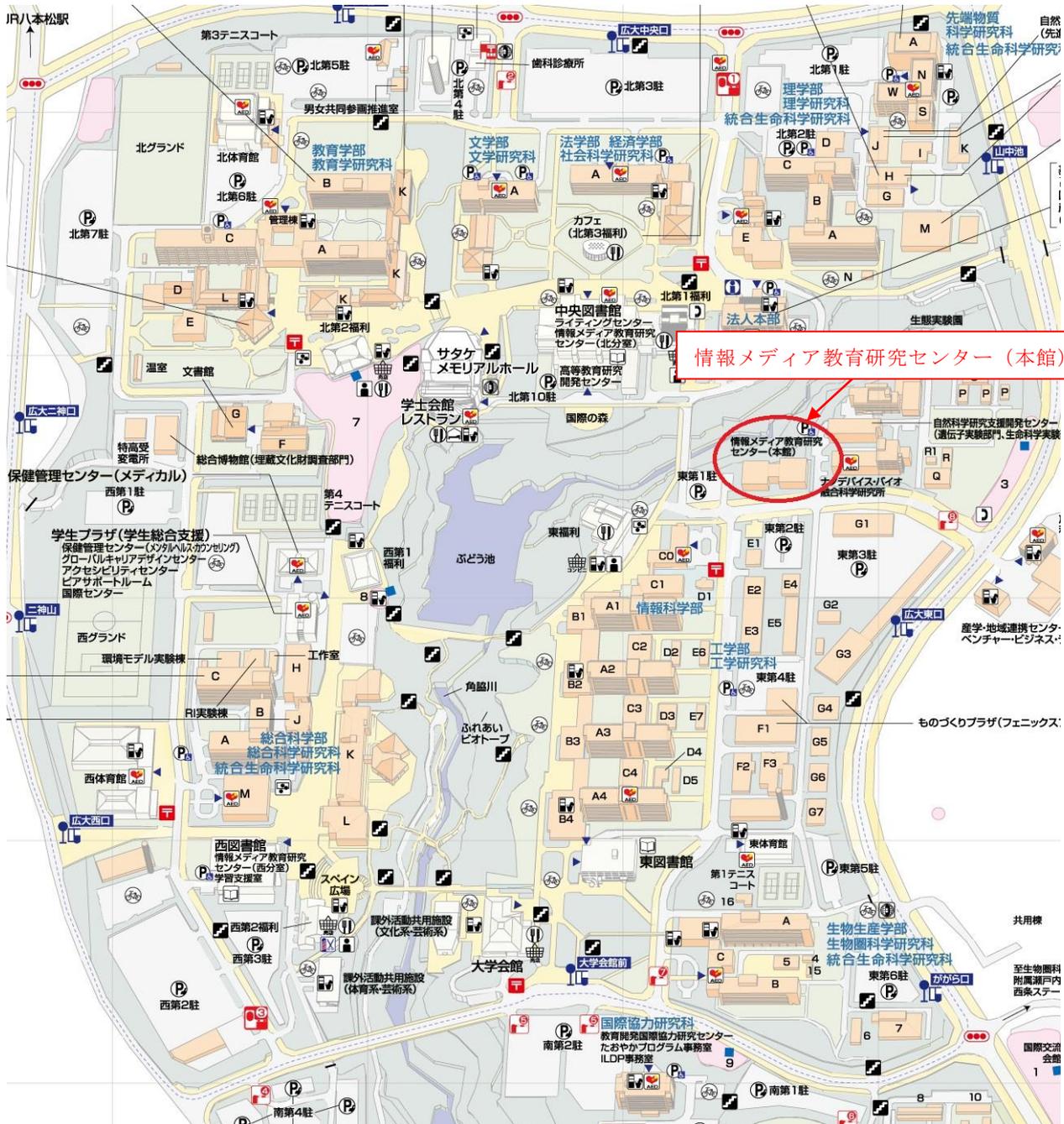
テーマ：「植物の機能を制御して新しい食と農を提供する」

概要：植物バイオテクノロジーの最近の動向と現代社会に望まれるもの、可能性や展望について講義すると共に、植物組織培養・細胞培養の実物を用いたミニ実習体験を行う。（生物教科書には記載があるが、農業系高校以外で実際に触れることは少ない植物の各種培養細胞を準備します。色、形、手触りから細胞の特徴を意識すること、増殖や代謝能力を可視化してみること、簡単な抽出および TLC 分離と蛍光検出）

キーワード：植物幹細胞、細胞培養、代謝能・増殖能の改変、オルガノイド

白衣やエプロン（実習用）とデータ受け取り用の USB などのメモリがあると良い。

事前学修：高校生物の教科書、植物組織培養や遺伝子組換えの章を読んでおくこと。



**【連絡事項】**

- セミナー中に写真やビデオ撮影を行います。写真やビデオは、GSC 広島ホームページや報告書に掲載される場合があります。
- 昼食の持参をお願いします。キャンパス内の食堂は営業していませんので、ご注意ください。
- 弁当のごみは持ち帰ってください。

**【持参物】**

- 筆記用具，実験ノート，名札，昼食

**【お問合せ先】**

広島大学 高大接続・入学センター

担当：中村，伊藤

T E L : 082-424-6172

E-Mail : nyusi-kodai@office.hiroshima-u.ac.jp

当日緊急連絡先：090-8628-3867